

## 砂川市

### ■ 医療・介護の需要(人口動態)

砂川市は、中空知二次医療圏に属している。人口は17984人、人口密度は229人/㎢である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は6363人、高齢化率(65歳以上人口割合)は35%と高い。高齢者の世帯数は5555、うち夫婦世帯は57%と高く、高齢者の独居世帯は22%と高い。

砂川市の人口は、2025年に15742人(2015年比-12%)、2040年に12262人(2015年比-32%)と推計されている。75歳以上は2015年3350人が、2025年に3820人(2015年比+14%)、2040年に3221人(2015年比-4%)と推計されている。

要介護数(認定者)は761人、要介護認定率は12%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は339人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

要介護数(認定者)は、全国認定率を用いた推計によると、2025年に1127人(2013年比+48%)、2040年に1136人(2013年比+49%)と推計された。

平均寿命は、男性が79.8歳と全国平均並み、女性が85.8歳と全国平均より低い。

### ■ 医療の供給

人口あたり一般病床は偏差値74と非常に多い。人口あたり回復期病床は存在せず、地域包括ケア病棟は偏差値80と非常に多い。療養病床は存在せず、在宅療養支援病院も存在しない。

診療所は偏差値45とやや少なく、うち在宅療養支援診療所は存在しない。

医師数は、総医師数が偏差値66と非常に多く、うち病院医師数が偏差値73と非常に多く、診療所医師数が偏差値40と少ない。

1人あたり医療費(国保)は438千円(偏差値74)と非常に高い。後発医薬品割合は62%と高い。

### ■ 介護の供給

総高齢者施設・住宅定員数は344人(75歳以上1000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。介護保険施設の定員(病床)数は偏差値47とやや少なく、うち介護療養が存在せず、老健が偏差値49と全国平均レベル、特養が偏差値49と全国平均レベルである。高齢者住宅定員数は偏差値57と多く、うちグループホームが偏差値55とやや多く、特定施設は偏差値52と全国平均レベル、サ高住(非特定)は偏差値58と多い。一方、居宅サービスは、訪問介護の事業所数が偏差値40と少なく、訪問看護が偏差値44と少なく、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値46とやや少なく、訪問入浴が存在せず、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値38と少ない。

75歳以上1,000人あたり介護施設・高齢者住宅定員数は偏差値48と全国平均レベル、訪問介護利用者数は偏差値39と少ない。

介護サービスに従事する介護職員数は偏差値41と少なく、うち高齢者施設・住宅等に勤務する介護職員が偏差値44と少なく、在宅介護に勤務する介護職員が偏差値35と少ない。介護サービスに従事する看護師数は偏差値45とやや少なく、うち高齢者施設・住宅等に勤務する看護師は偏差値46とやや少なく、訪問看護に従事する看護師が偏差値45とやや少ない。療法士は偏差値39と少なく、介護支援専門員は偏差値34と非常に少ない。65歳以上1人あたり介護給付費は225千円(偏差値44)と低い。